H.I.Dバルブセット 組付・取扱説明書

適応機種 TMAX

工数：1.2h

はじめに

◘お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。
本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。
本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

◘販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。
本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠警告	**取り扱いを誤った場合、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。**
⚠注意	**取り扱いを誤った場合、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。**
要点	正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。
📖	ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

取り扱いについて

⚠警告

- **定期的に、取り付け状態を確認して必要に応じて増し締めをしてください。**
- **イグナイターからH.I.Dバルブまでの配線内は、約20000Vの高電圧が発生し危険ですので、各ハーネスを持ったままスイッチを入れないでください。**
- **ヘッドライト点灯時および消灯直後はランプが非常に高温となっていますので火傷の恐れがあります。絶対に触らないでください。H.I.Dバルブ交換時は、必ずスイッチを切り、バルブが冷えてから交換してください。**
- **H.I.Dバルブ、コントローラー、イグナイターは、どのような場合でも絶対に分解しないでください。正規の点検を受けられないばかりか、そのままご使用いただいた場合、感電など重大な故障の原因となります。**
- **ヘッドライト点灯中や消灯直後は、洗車や直接水を掛けたりしないでください。温度差によりレンズ割れなどの原因となります。**

取り付けについて

⚠警告

- **H.I.Dバルブセット取り付け前にこの説明書を必ずお読みください。**
- **必ずバッテリーの⊖、⊕端子を外してから作業をしてください。⊖端子は必ず外し、ショートさせないよう十分ご注意ください。**
- **雨などの当たる場所での作業は避けてください。濡れた手での作業は感電する恐れがあり大変危険です。**
- **H.I.Dバルブは落としたり、無理な力を加えたり、傷を付けたりしないでください。破損した場合はケガの原因となります。また、機能や寿命時間の低下につながる場合があります。**
- **コネクター、カプラーの抜き差しは、コネクター、カプラーを持って確実に行ってください。不確実な接続は不点灯の原因となります。**
- **ボルト、ナット類は、確実に締め付けてください。**
- **本製品は、純正ハロゲンバルブとの付け替えになります。車両左側にH.I.Dバルブ、右側には左右ライトの色温度を合わせるために、交換用ハロゲンバルブ（H4 PIAA　エクストリームフォース）を必ず取り付けてください。**
- **取り外したハロゲンバルブは、大切に保管してください。**

構　成　部　品

No.	品　　名	部品番号	数量	備　　考
①	H.I.Dバルブ H7用		1	
②	イグナイター		1	
③	コントローラー		1	
④	リレーハーネスA		1	バッテリー側
⑤	リレーハーネスB		1	コントローラー側
⑥	バルブカプラーA		1	
⑦	バルブカプラーB		1	
⑧	ストッパーA		1	
⑨	ストッパーB		1	
⑩	ロックタイ		5	L=150mm（ハーネス用）
⑪	ロックタイ		1	L=370mm（コントローラー取付用）
⑫	超強力両面テープ		1	コントローラー取付用
⑬	リターンハーネス		1	
⑭	イグナイター取付ステー		1	
⑮	イグナイター取付ボルト		1	
⑯	イグナイター取付ナット		1	
⑰	エクストリームフォースバルブH4		1	
⑱	H.I.Dアダプター MPH11		1	
⑲	追加サブハーネス		1	

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

取　付　方　法

⚠注 意

取り外した部品は再使用しませんが、スタンダードに戻す時に必要となりますので大切に保管してください。

要　点

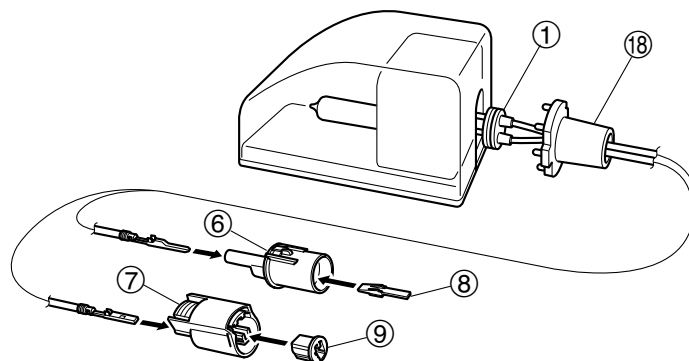
作業中は、塗装部などへの傷付きに注意してください。

1.フロントカウリングを取り外します。

2.アッパーサイドカバーモール右、サイドカバー右を外します。

3.スタンディングハンドル、リヤカバー、リヤサイドカバー右、ハンドルアッパーカバーを取り外します。

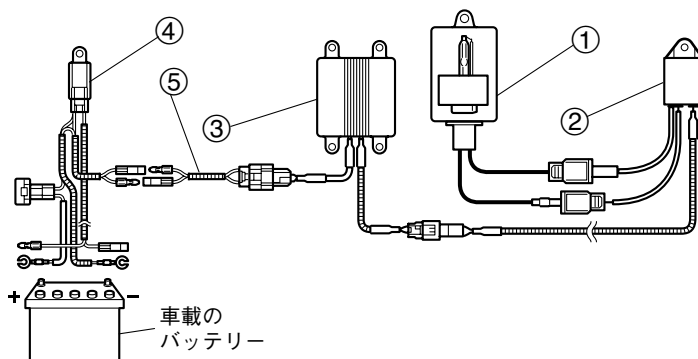
4.バッテリーカバーを外してバッテリーを取り外します。

5.H.I.Dバルブハーネス①をH.I.Dアダプター MPH11⑱に通してバルブカプラーA⑥、B⑦、ストッパーA⑧、B⑨を下図のように接続します。

要　点

H.I.Dバルブハーネス①にバルブカプラーA⑥、B⑦を取り付け後はアダプターを通すことができません。必ずアダプター⑱をH.I.Dバルブハーネスに先に通してからバルブカプラーA、B、ストッパーA、Bを取り付けてください。

6.キットの部品を下図のように接続して、点灯確認をします。

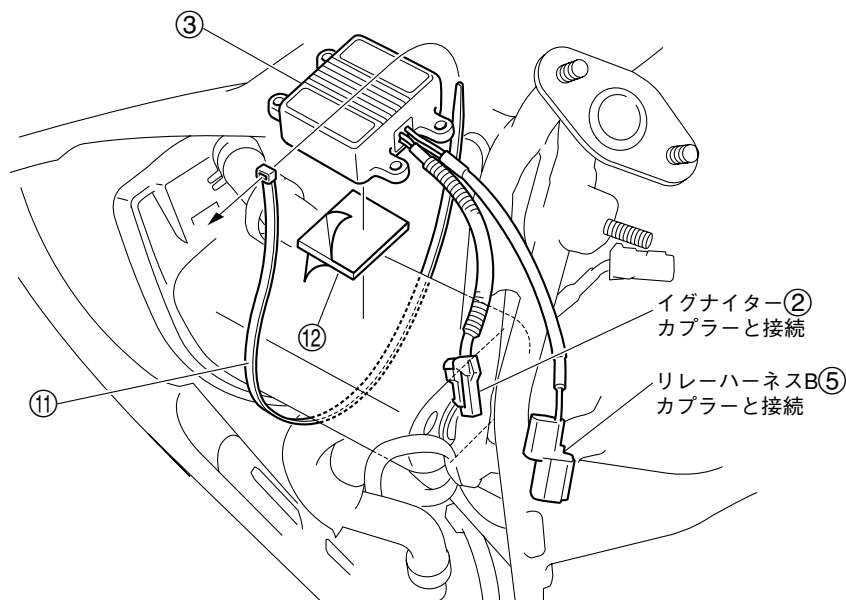
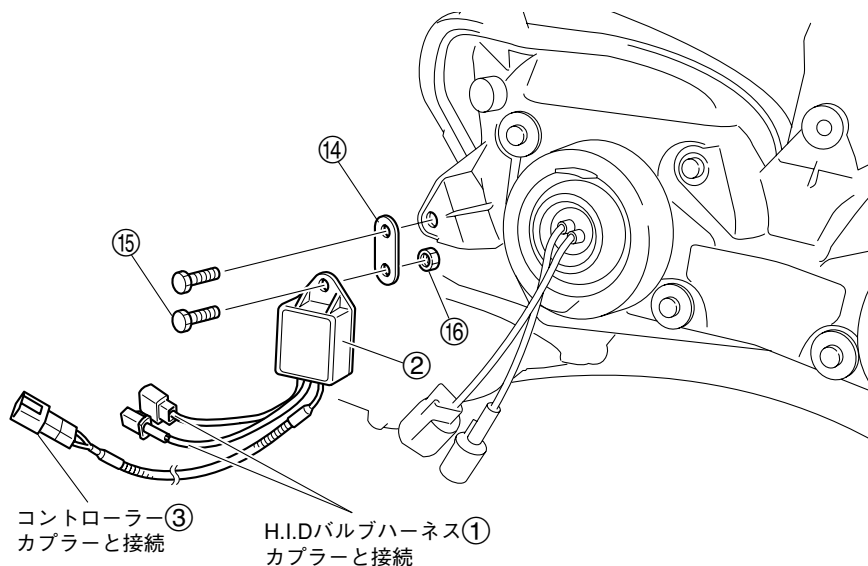
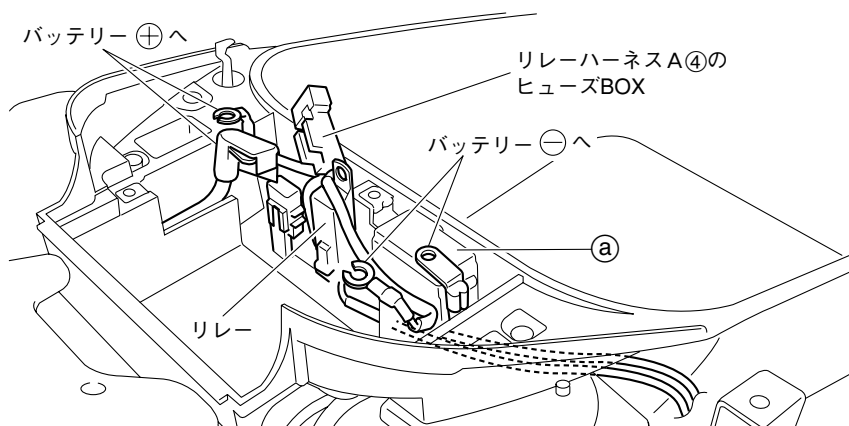
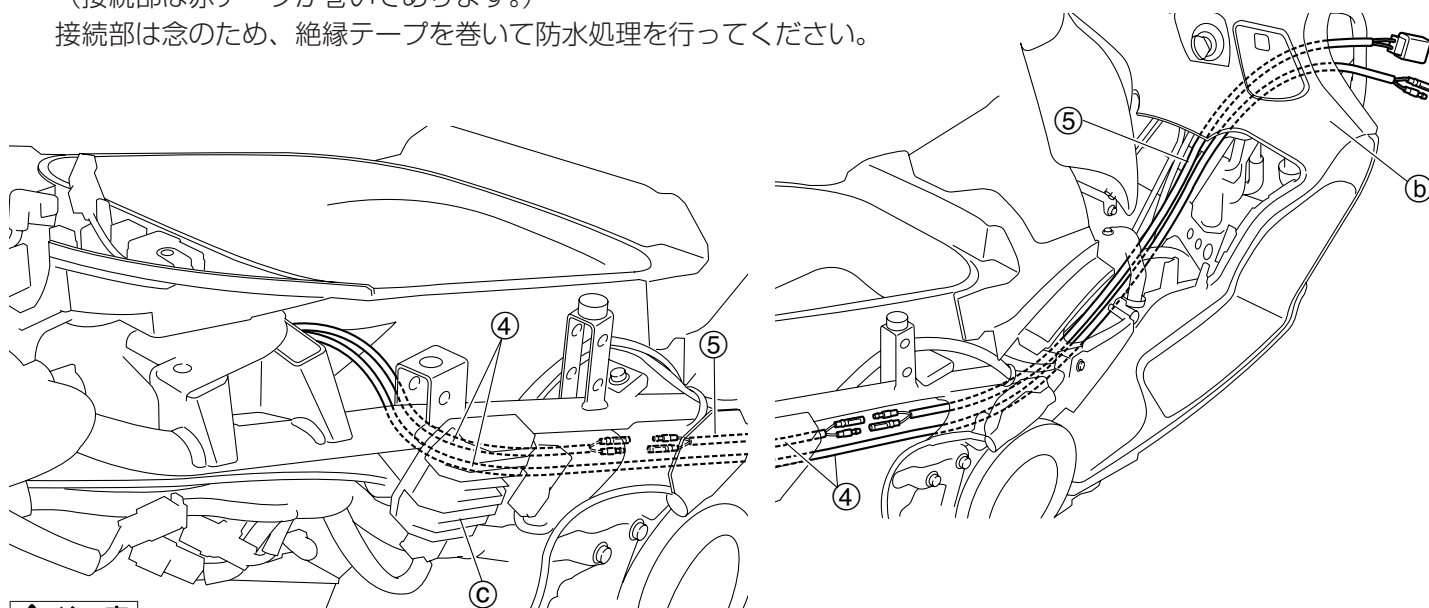
【点灯確認手順】

（1）接続図に従ってH.I.Dバルブを開封前にバルブとイグナイター②やコントローラー③のリード線をそれぞれ接続します。
（2）接続終了後、リレーハーネスA④の白線（2本）をバッテリー⊕端子、黒線（2本）をバッテリー⊖端子にそれぞれ接続します。
（3）H.I.Dバルブの点灯を確認します。
（4）H.I.Dバルブが点灯すると確認は終了です。

⚠注 意

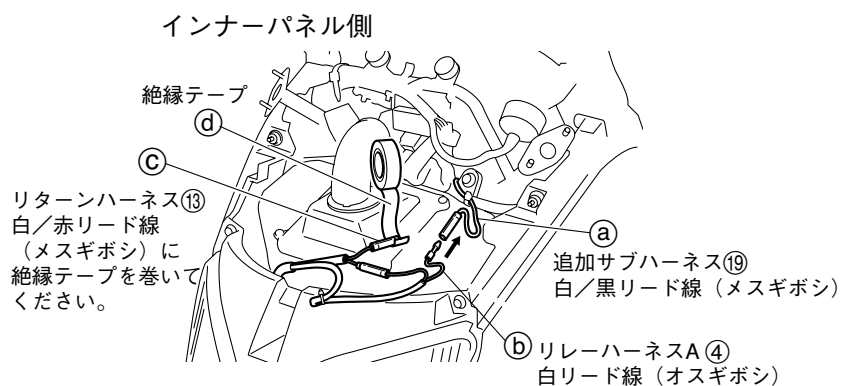
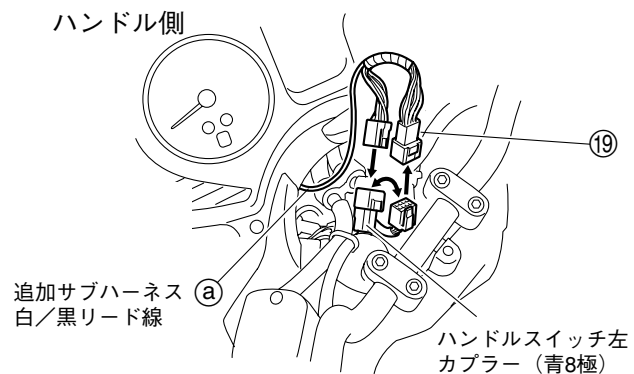
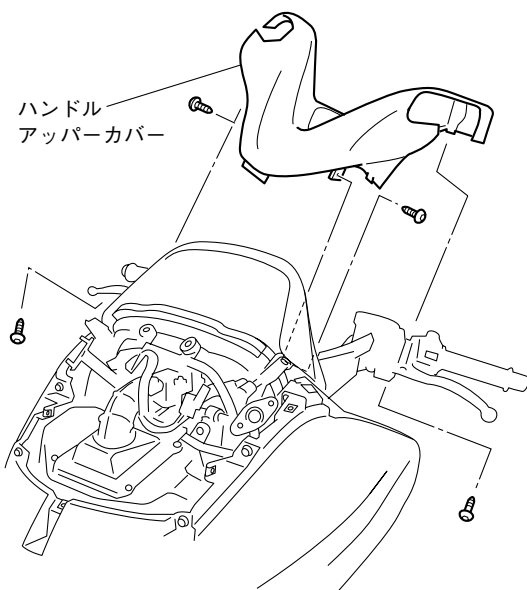
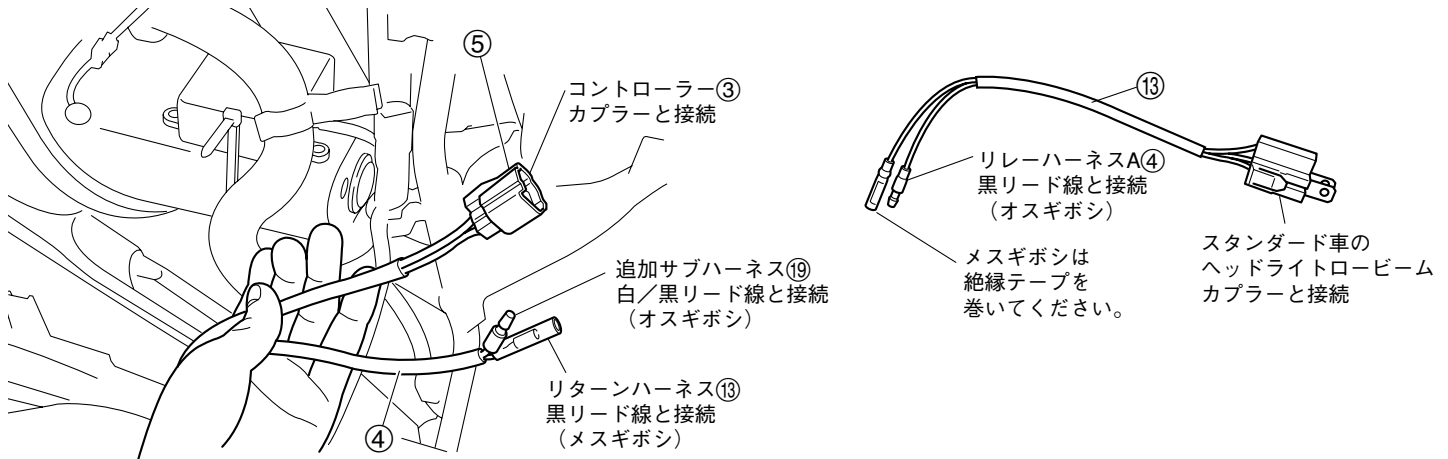
- **点灯確認時間は、10秒以内で行ってください。**
- **点灯確認を怠り、装着作業中に発生した破損などは、クレームの対象外となりますので、予めご了承ください。**
- **ヘッドライトバルブのガラス部に油脂類を付着させないでください。透明度、寿命、照射光に悪影響を与えます。汚れ、油脂類が付着した場合はアルコールまたはラッカーシンナーをしみ込ませた布で完全に拭き取ってください。**

⚠警 告

ヘッドライト点灯中や消灯直後のバルブは高温になっているため可燃物や手を近づけないでください。

7.フロントトランクにコントローラー③を超強力両面テープ⑫とロックタイ（L=370mm）⑪で取り付けます。
（フロントトランク前端から約10mmの位置に取り付けしてください。）

8.カウリング部のヘッドライト取付ボルト1本を外してイグナイター取付ステー⑭を共締めします。
9.イグナイター取付ステー⑭にイグナイター②をイグナイター取付ボルト⑮とイグナイター取付ナット⑯で取り付けます。

10 .リレーハーネスＡ④を系統別ヒューズボックスⓐの横に取り付けます。

11.リレーハーネスＢ⑤をレッグシールドⓑ側より、車体右横部へ前から後ろに向けて通します。
12.リレーハーネスＡ④とリレーハーネスＢ⑤のコネクターをレクチファイヤーレギュレーターⓒ右横部で接続します。
（接続部は赤テープが巻いてあります。）
接続部は念のため、絶縁テープを巻いて防水処理を行ってください。

⚠注 意

リレーハーネスA④、B⑤は、ステアリングの動きを妨げないように取り廻しを行ってください。また、リレーハーネスA④、B⑤の要所を同梱のロックタイ（L=150mm）⑩で固定してください。

13.ロービーム側にH.I.Dバルブ（H7用）①を慎重に装着して、ロービームバルブカバーを取り付けます。 🕮
14.ハイビーム側に同梱のエクストリームフォースバルブH4⑰を慎重に装着して、ハイビームバルブカバーを取り付けます。 🕮
15.リターンハーネス⑬のカプラーはスタンダード車のヘッドライトロービームカプラーに接続します。
16.ハンドルスイッチ左リード線カプラー（青8極）の接続を外して、その間に追加サブハーネス⑲を接続します。
17.追加サブハーネス⑲の白／黒リード線ⓐをインナーパネル側に配索します。
18.追加サブハーネス⑲の白／黒リード線ⓐとリレーハーネスA④の白リード線ⓑを接続します。
19.リターンハーネス⑬の白／赤リード線（メスギボシ）に絶縁テープⓓを巻き付けます。
20.追加サブハーネス⑲がステアリングの妨げにならないようにロックタイ⑩で固定します。

21.各部品を結線します。（3ページの点灯確認参照）
22.フロントカウリングを取り付けます。 🕮
23.各部品の結線をします。
24.バッテリー㊀端子を接続して点灯確認をします。
25.ヘッドライトの光軸調整を行ってください。 🕮
26.リヤサイドカバー右、リヤカバー、スタンディングハンドル、サイドカバー右、ハンドルアッパーカバー、アッパーサイドカバーモール右、フロントカウリングを取り付けます。 🕮

取　り　扱　い　上　の　ご　注　意

⚠警　告

ヘッドライト点灯中や消灯直後のバルブは高温になっているため可燃物や手を近づけないでください。

⚠注　意

ヘッドライトバルブのガラス部に油脂類を付着させないでください。透明度、寿命、照射光に悪影響を与えます。汚れ、油脂類が付着した場合はアルコールまたはラッカーシンナーをしみ込ませた布で完全に拭き取ってください。

こ　の　よ　う　な　時　に　は

お客様へ・・不点灯などの異常が発生した場合は、使用を中止してお買い求め販売店での点検を受けてください。
バルブ、ハーネス、コントローラーおよびイグナイターなど各部品は、絶対に触れないでください。

下記のような症状は故障ではありませんので、ご了承ください。

- **点灯直後に発光色が変化する。**
  H.I.Dの特性上、点灯直後は発光色が変化し、10～50秒程度で発光色は安定します。
- **コントローラー、イグナイターから高周波音がする**
  電圧を制御している音で異常ではありません。

上記以外の症状が見られる場合、次のトラブルシューティングに従って各部の点検をしてください。

ト　ラ　ブ　ル　シ　ュ　ー　テ　ィ　ン　グ

●取り付け後、点灯しない

1.バッテリーの⊕、⊖が接続されているか点検します。 → NG → バッテリーの⊕、⊖の接続をしてください。

↓ OK

2.各コネクター、端子のつなぎ忘れがないかを点検します。 → NG → 取付・取扱説明書に従って確実につないでください。

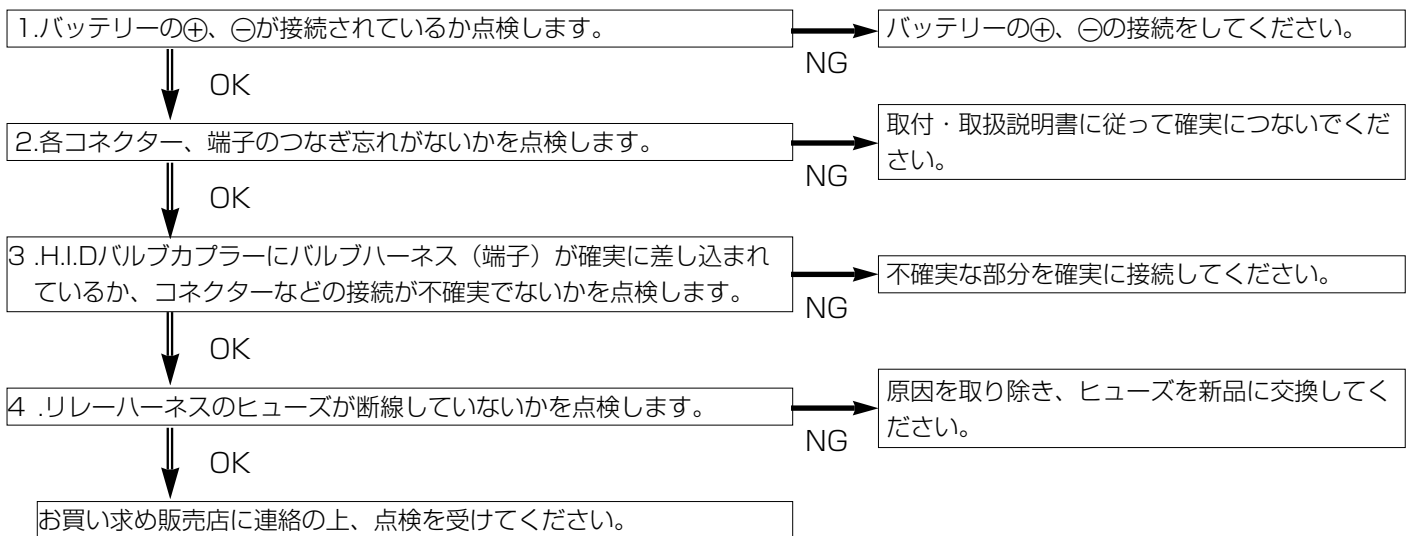
↓ OK

3 .H.I.Dバルブカプラーにバルブハーネス（端子）が確実に差し込まれているか、コネクターなどの接続が不確実でないかを点検します。 → NG → 不確実な部分を確実に接続してください。

↓ OK

4 .リレーハーネスのヒューズが断線していないかを点検します。 → NG → 原因を取り除き、ヒューズを新品に交換してください。

↓ OK

お買い求め販売店に連絡の上、点検を受けてください。

●突然点灯しなくなったら

コントローラーの安全装置が働いている場合があります。
メインスイッチキーを“OFF”して数分後、再度メインスイッチキーを“ON”にして点灯を確認してください。

●点滅したら

1 .H.I.Dバルブカプラーにバルブハーネス（端子）が確実に差し込まれているか、コネクターなどの接続が不確実でないかを点検します。
→ NG：不確実な部分を確実に接続してください。

↓ OK

2 バッテリー電圧を点検してください。
（アイドリング回転時で12V以上が目安です。）
→ NG：バッテリーを補充電または交換してください。

↓ OK

3.H.I.Dバルブが損傷していないか点検します。（特にガラスチューブに並んでいるセラミックチューブが折れていないか点検します。
→ NG：H.I.Dバルブを交換してください。

↓ OK

お買い求め販売店に連絡の上、点検を受けてください。

●点灯したままになったら

1 .リレーハーネスのリレーが損傷していないか点検します。
→ NG：リレー（リレーハーネス）を交換してください。

↓ OK

お買い求め販売店に連絡の上、点検を受けてください。

●点灯後、配光がでない時

バルブごとに若干の発光点のばらつきがあり、光軸調整が必要となります。
しかし、配光のズレがヘッドライトユニットの調整範囲を超えている場合は、次項目の確認をしてください。

1 .H.I.Dバルブがバルブソケットの口金に正しくセットされているか点検します。
→ NG：H.I.Dバルブをバルブソケット口金に正しくセットしてください。

↓ OK

お買い求め販売店に連絡の上、点検を受けてください。

⚠ 安全に関するご注意

商品を正しくお使いいただく為、ご使用の前に必ず取扱いの注意事項をご確認いただき、ご不明な点は販売店にお問合せ下さい。

インターネットホームページ
http://www.ysgear.co.jp/

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア

0570-050814（ゴーワイズ）
オープン時間　月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日を除く）
9:00～12:00 13:00～17:30
◎一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。
◎IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

●商品の仕様及び価格は予告無く変更される場合があります。●商品は予告無く販売を終了させていただく場合があります。●カスタムパーツ装着の場合、オートバイ本体のクレーム及びメーカーサービスを受けられない場合があります。●ヤマハ発動機統合システムの中でISO14001を認証取得しました。

〒432-8058　静岡県浜松市南区新橋町1103番地　FAX.053-443-2187

ISO9001 認証取得
ISO14001 認証取得